

コンビニと私
ー生活をよくするためにー

グループ：B-5
名前：張欣 ちょうきん

1. コンビニの紹介

私にとっては大切なコミュニティはコンビニだと思います。私は今年の九月に、日本に留学しはじめます。日本に来たばかり、コンビニがとても人気があると聞いていました。なぜコンビニが私にとって大切なコミュニティなのかという理由は自分の生活は便利になるからです。コンビニはいつも早朝から深夜まで、つまり、無休で人々の生活のために、日常生活に必要な用品を中心に扱う小さいスーパーということです。日本にはコンビニがいっぱいあって、ファミリーマートとかローソンなどです。私の住んでいるところに近いので、いつも自分がほしいものを買えます。

日本に来たばかりに、すぐに生活に慣れませんでした。朝、遅く起きて、朝ご飯を食べる時間があまりない時、近くのコンビニへ行って、暖かいご飯を買ったら、本当に便利だと思います。それに、自分の日本語レベルはそんなに高くないので、自分の買いたいものが見つからない時、店員さんはいつも丁寧に微笑を持って私に助けてくれます。その時、心から、幸せな感じができます。そのほかに、あるパーティーに参加した後で、いくら遅くても、コンビニへ行って、店員さんはやる気がいっぱいあるという場合よくあります。だから、コンビニは人々の生活をよくするために、毎日営業しつつあります。みんなは買い物をする時、いつでもコンビニに行き、自分がほしいものを買えるのはとても便利です。

今、現代社会の生活リズムがますます速くなるにつれて、人々のストレスがたまって、時間ももっとも大切になると考えます。だから、サラリーマンとか学生とかできるだけ、時間を節約して、一生懸命に働くのでコンビニのおいしくて、便利な栄養のものが人気があります。

コンビニは人々の日常生活のために、便利なものを提供するだけでなく、いい社会の雰囲気も作れます。つまり、コンビニは社会の経済発展に役立つので、大切なコミュニティだと思います。

2. インタビュー相手

私は一番インタビューしたい相手はファミリーマートの店員さんです。なぜ店員さんをインタビューしたいのかという理由は彼らが真面目に働くのに尊敬するからです。

店員さんはコンビニの中で、大切な役割だと思います。毎日、コンビニよく営業するために、いろいろなことをしなければなりません。たとえば、レジとか、掃除とか。それに、店員さんはお客さんが便利に買い物ができるために、できるだけ、商品を別々に棚に置いておきます。お客さんが入る時、店員さんは笑顔で挨拶しながら、「いらっしゃいませ」と言います。そのほかには、彼らは親切にお客さんの質問を答えてくれます。一日中、いつでも、店員さんは自分の一番美しい笑顔を示します。

その上、印象的なことがあります。先日、友達と一緒に旅行しました。自分は持っていた弁当が冷たくなりました。ちょうどあるコンビニを通って、そのことを店員さんと言いました。店員さんはすぐに電子レンジでご飯を温めてくれて、よく包んでくれました。本当に感動しました。だから、コンビニの店員さんを思ったら、すぐにそのことを思い出します。私にいい印象を与えてくれます。

店員さんはいつも自分の努力を尽くして、お客さんの便利のために、真面目に働いています。今、ちょうど私と一緒に日本に来た友達劉さんが、コンビニでアルバイトをしています。だから、

劉さんはインタビューしたい相手です。

3. インタビューの結果

(大体の対話の内容)

私：劉さん、こんばんは！

劉：こんばんは！

私：最近、どうですか？コンビニでアルバイトが順調に進みますか？

劉：ええ、今、研修中なのですが、バイトをする時、いろいろな分からないところがあります。でも、ずっと頑張っています。

私：じゃ、よく頑張ってるね。一週間の中に、三日間で働かなければならないって、たいへんでしょうね！（笑う）

劉：三日間は大丈夫ですけど、バイトがあるとき、朝四時半に起きて、五時から、バイトを始まります。それは一番大変なことだと思う。

私：ええ、そうですね。それから、授業を受けて、すごく疲れるよね。ぜひ、体に気をつけたほうがいいね。

劉：ありがとう。

私：コンビニでバイトをするのはもう二ヶ月になりました。普通は具体的な仕事は何ですか？

劉：今、そんなに上手じゃなくて、まだ、簡単な仕事をしている。たとえば、掃除をしたり、商品を整理したりする。レジする場合もある。でも、先輩はいつもそばに立てて、助けてくれる。

私：長い時間、上手になってから、大丈夫になるかもね。前は、アルバイトを応募した時、どうして、コンビニを選びましたか？

劉：コンビニは自分が住んでいる寮に近いだけでなく、仕事の雰囲気がとてもいいと思う。

私：あっ、そうですね。私は買い物をする時、そんな感じができる。バイトの時、何か難しいところがあるの？

劉：そうですね。最初は日本語があんまり上手じゃなくて、ぺらぺら喋られなかつたので、店長さんやほかの先輩が仕事のことを教えてくれた時、よく分からなかった。ちょっと恥ずかしいと思った。それに、商品の名前はいろいろ分からない言葉があって、全部覚えるのは難しい。特に、お酒とタバコの名前は、すごく難しい。今でも、全部覚えられていないんです。
(困る表情)

私：劉さんは、朝五時から、九時までバイトをしているそうだ。その時間、お客さんが一番多い時はいつですか？

劉：八時ぐらい、なぜなら、会社員や学生がたくさんいるからだ。彼らはほとんど朝ごはんを買うに行く。新聞を買う人もたくさんいる。その時は、すごく忙しいと思う。でも、お客さんと付き合うのは楽しいので、時間が速いと感じる。

私：そうですね。バイトをして、生活が充実になるかも。仕事をする時、お客さんは何か質問があって、それとも、私たちのような留学生の場合はどうしましたか？

劉：自分でできたら、早速、お客さんに手伝った。もし、自分も分からなかったら、先輩に教えて、それから、先輩を見習って、自分でよく頑張る。でも、お客さんに長い時間を待たせないのは一番大切な規則だと思う。

私：コンビニは順調に営業できるために、劉さんは、あるいは、ほかの店員さんはどのように努力を尽くしますか？

劉：毎日、みんなはやる気がいっぱい、たくさん仕事熱心です。お客さん誰でも心をこめて接待します。それに、お客さんの健康のために、働く環境はとても重要です。必ずきれいにし

なければならぬ。食品の賞味期限を守るはずだ。

私：そう。コンビニの店員として、何か印象的な影響をもらえますか？

劉：店長やほかの先輩から元気がもらえて、自分をもっと親切になると思う。それに、自分の努力で、お客さんに助けて上げられるのは本当に幸せなことだ。まだ、真面目に仕事することを学んでいる。いくら疲れても、他人に便利を与えられて、うれしいと思う。

私：本当よね。様々な経験を得たね。コンビニは成長させるようだ。普通は、バイトがない時、コンビニへ買い物に行くこともあるね。では、普通の消費者、あるいは、留学生として、コンビニはどんなコミュニティだと思っていますか？

劉：もちろん一番便利な所。一日中、いつでも営業されているので、とても便利だと思う。それに、日常生活の料金もコンビニで支払える。そのほかに、コンビニはきれいし、買い物がする時、とても安心できる。

私：私もそう思うね。これから、もっと頑張るね。じゃ、今日ここまで、ありがとう。

劉：いや。

2012年11月28日に、夜八時ぐらいから九時まで劉宗慧さんをインタビューをしました。劉さんをインタビューした後、いろいろな考えが出てきます。劉さんの言ったとおり、「お客さんの健康のために、働く環境はとても重要です。必ずきれいにしなければならない。」コンビニは便利などころだけではなくて、安全、衛生なものをお客さんに提供しています。店長や店員さんは真面目に働くおかげで、皆はすばらしいサービスを受けられます。私は、コンビニで働かなくても、消費者として、いい雰囲気が感じられて、幸せだと思います。

4. コンビニと私

コンビニは私にとって、そんなに大切な存在だと思います。いつも、生活のためにいろいろな便利を送ってくれて、本当に幸せな感じが出てこられます。劉さんが言ったように、誰でも便利な生活がほしい。それならば、コンビニはそんなところだ。私と劉さんは別の立場から見ても、コンビニは欠かせないと信じます。コンビニはなければ、私たちの生活はどんなふうになるのは全然想像できません。これから、私は半年間ぐらい日本で過ごして、コンビニのサービスをゆっくりと楽しみにしたいと考えます。それと同時に、コンビニは劉さんのように真面目に働く店員さんのおかげで、必ずよりよくなると信じます。